



Purpose

パーパス

一人ひとりの思いを、 もっと実現できる 地域社会にする

当行グループは「地域の課題解決に貢献するなど、社会的価値を提供すること」こそが、企業グループとしての存在意義であると改めて思いを強くしています。

お客さま・株主・職員をはじめとするあらゆるステークホルダーと思いをともにし、地域社会の一人ひとり・一社一社に寄り添った存在であり続け、地域社会を「ステークホルダーの思いが叶う場所」にしていくため、パーパス（存在意義）を「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」としました。

ビジョン

地域に寄り添う エンゲージメント バンクグループ

パーパスのために、当行グループはビジョン（目指す姿）を「地域に寄り添う エンゲージメントバンクグループ」と定め、「お客さま・株主・職員などのステークホルダーとの深いつながりを背景とした価値提供を通じ、地域とともに成長し続ける銀行グループ」を目指します。

ステークホルダーとの「深いつながり」を何より大切にし、既存の事業領域における取組みの磨き込み、新事業への挑戦などを続けていくことで、社会的価値の提供を実現していきます。

Vision

2023年6月23日、千葉銀行は、金融商品取引法第51条の2に基づき、関東財務局より、仕組債の勧誘販売に係る金融商品仲介業務に関し、投資者保護上の問題が認められる状況に係る行政処分（業務改善命令）を受けました。また、ちばぎん証券は、金融商品取引法第51条に基づき、関東財務局より、仕組債の勧誘販売につき適合性原則に抵触する業務運営の状況に係る行政処分（業務改善命令）を受けました。

斯様な事態に至ったことにつきまして、深く反省いたしますとともに、お客さまをはじめ、関係する皆さまに多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

千葉銀行及びちばぎん証券は、各業務改善命令に基づき、それぞれ業務改善報告書を関東財務局に提出いたしました。千葉銀行及びちばぎん証券といたしましては、この度の事態を厳粛に受け止め、引き続き改善・再発防止に取り組み、お客さまをはじめ関係者の方々からの信頼回復に努めてまいります。

株式会社千葉銀行
取締役頭取 **米本 努**

Contents

パーパス・ビジョン	1	地域社会・ダイバーシティに向けた戦略	
メッセージ		気候変動への対応（TCFD提言への取組み）	71
頭取メッセージ	5	社会貢献活動	79
CSO/CDTOメッセージ	11	人権とダイバーシティ	81
社外取締役座談会	13	ステークホルダーとのコミュニケーション	83
CB0メッセージ/CHROメッセージ	17	コーポレート・ガバナンス	
千葉銀行の価値創造を支える行員	19	役員一覧	85
千葉銀行の価値創造		コーポレート・ガバナンス体制	89
千葉県の特色・強み	21	財務・企業データ	
千葉銀行グループのあゆみ	23	業績・財務の状況	95
千葉銀行グループの強み	25	財務ハイライト	99
価値創造プロセス	27	非財務ハイライト	100
持続的経営に向けた成長戦略		10年間の財務データ	101
新しい中期経営計画	29	連結財務諸表（要約版）	103
「持続的経営」に向けた取組み	37	単体財務諸表（要約版）	104
個人事業	39	グループ会社一覧	105
法人事業	41	組織体制図・企業データ	106
DX（基盤Ⅰ）	47		
GX（基盤Ⅱ）	51		
アライアンス（基盤Ⅲ）	53		
人的資本（基盤Ⅳ）	57		
グループ・ガバナンス（基盤Ⅴ）	61		
コンプライアンス	63		
「お客さま本位」の業務運営	65		
リスク管理	67		